

広報もおか

2024 9
令和6年9月 No.832

No.162

わか家の天使たち



鹿の
じとうしよ つばさ
地頭所 翼くん(5)

いろんな事に興味を持ち、今は宝石や鉱物に夢中な翼くん。たくさんお話しをしてくれて、いろんなことを教えてくれるね。これからもたくさんお出かけして、いろんなことをやって、好きなものを見つけていこうね。(父・母より)

笑顔 をさがして

399 人目の笑顔さん
アブドゥラ
ABDULLAH
ビンアルハビブ
BIN AL HABIB



今年の6月に、バン
グラデシュから日本へ
来ました。今年21歳
です。趣味はサッカー
をすることです。日本
の大学で経済を勉強す
るため、今は日本語学
校で日本語を勉強して
います。

広報もおか 832号/令和6年9月1日発行/発行人 真岡市長 石坂真一/編集 秘書広報課広報広聴係 〒321-4395 栃木県真岡市荒町 5191 / TEL 0285-83-8100 / FAX 0285-83-5896 / HP <https://www.city.moka.lg.jp/>



いちごのまちから 未来をつむぐ もおか70

～真岡市70周年・二宮誕生70年～



プロモーション動画 コンテスト

最優秀賞 1作品 賞状+副賞 (30,000円相当)

優秀賞 3作品 賞状+副賞 (3,000円相当)

特別賞 複数 記念グッズ

真岡市の
魅力を動画で
伝えよう!

募集作品

ショート部門 15秒以内

ロング部門 3分以内

撮影場所は真岡市内、これまで動画コンテスト等に未応募作品に限る

応募資格

- ・小学生以上、プロ・アマ問わずなたでも 複数応募可能
- ・未成年者の場合は、保護者の許可を得て応募

応募方法

- ①インターネット動画共有サイト「YouTube」の限定公開（応募時にURLを記載）
- ②データ転送サービス
- ③シティプロモーション係宛でのメール ※10MB未満に限る
- ④郵送（記録メディア DVD-R、Blu-ray等）

応募期間

令和7年1月15日（水）まで

撮影機材制限なし！
スマホもOK！



詳細は市HP参照
ID 22543

問・秘書広報課シティプロモーション係 Tel 81-6947 メール city-pr@city.moka.lg.jp



サンドバーグ中学校の生徒も一緒にお祭りに参加（P6-7 関連記事）

特集

秋は「いがしらふぁーむ」で収穫体験
こども発達支援センター ひまわり園
今年も盛大に開催！「真岡の夏祭り」



令和6年度は真岡市70周年・二宮誕生70年



子どもたちの個性を活かした成長をサポートしています

ひまわり園では、発達に心配や課題のあるお子さんとその家族を対象に相談や支援を行っています。同園は令和5年7月1日から、従来から提供していた「児童発達支援」や「放課後等デイサービス」に加え、保育所や幼稚園などの施設を訪問し、集団生活適応のための支援を行う「保育所等訪問支援」も提供しています。(問・真岡市こども発達支援センターひまわり園 84-3752)

こども発達支援センター

このようなことで気になったら、お気軽にご相談ください。

- ・名前を読んでも振り向かない・言葉が出ない、増えない
- ・発音が不明瞭・落ち着きがなく、集中して遊べない
- ・保育園や幼稚園でお友達と仲良く遊べない

【開館時間】 8:45 ~ 17:00
月~金(土日祝祭日を除く)
【場所】 下籬谷 4412 番地 1
【電話】 84-3752 【FAX】 84-3752



詳細は市HP参照
ID21696



ひまわり園で提供している3つのサービス

児童発達支援

【対象】 未就学児

親子での遊びや集団での活動を通して、生活習慣を身に付けたり、集団生活の適応に向けた療育を行ったりしています。



放課後等デイサービス

【対象】 小学生から高校生

放課後や長期休暇中に、障がいや発達に特性のあるお子さんに対して、自立に関する支援を行います。集団での療育が中心となります。



保育所等訪問支援

【対象】 保育所、幼稚園、小学校などに在籍している18歳までの子

保育所などを利用している障がい児と保護者を対象に、集団生活の場へ訪問して、適応のための支援や相談援助を行います。



ひまわり園の特色

親子通園

保護者がお子さんと一緒に活動に参加することで、生活習慣や集団行動を身に付けることができます。家族がお子さんの発達特性を理解する助けとなります。



充実した施設設備

専門療育を行う機能回復訓練室や個別療育を行う個別室、サーキットトレーニングができるアリーナのほか、保育室、食堂、医務室があり、夏はプール遊びも行えます。



専門スタッフによる総合的なサポート

療育を効果的に進めるためには、こどもの個性を的確に理解することが必要です。遊び、心、言葉、身体、さまざまな分野に目を向けて、それぞれの特性を活かした支援ができるよう、専門スタッフが多く所属しています。



理学療法士

発達段階に応じ、歩行訓練や筋力強化をサポートし、座る・立つ・歩くなどの日常動作の体づくりを促します。



公認心理師

発達検査でお子さんの特性を分析し、困っている行動に注目して、適切な行動が増える支援を行います。



言語聴覚士

言葉や言葉以外の表現を使用したコミュニケーションの発達や、食事がスムーズにできるよう食べる機能の発達を促します。



作業療法士

着替えをはじめとする日常生活スキルの向上や、指先の使い方・道具の操作のサポートをします。

利用している保護者の声



【保護者 A さん】

運動機能が伸び、コミュニケーションも取れるようになりました。喃語(赤ちゃんが発する音声)も増えてきて成長を感じています。

【保護者 B さん】

子どもの良い部分を見られるようになり、相談先が増えて気持ちが楽になりました。保育所等訪問支援では園での様子を知ることができてよかったです。

【保護者 C さん】

落ち着いて座れる時間が増えてよかったです。感情のコントロールができるようになり、かんしゃくが減りました。

「真岡の夏祭り」で感じる地域の絆と活気



中村夏祭り 7/13～14

第33回中村夏祭りは、お囃子が盛り上げる中、中村八幡宮神輿や子ども神輿の渡御が行われました。イベント広場では、ダンスなどが披露されました。



久下田祇園祭 7/19～21

現在の久下田地区とその周辺の6つの村の災いや疫病を沈め平安を祈願するために、大正8年に始まった久下田祇園祭。総重量1.5トンもある久下田の大神輿が、商店街周辺を渡御しました。



真岡の夏まつり "荒神祭" 7/26～28

「日本の夏祭り百選」にも選ばれる、市内最大のイベント「真岡の夏まつり」は、9基の山車屋台のぶっつけ、約20基の神輿渡御などのほか、第52回大花火大会では県内初となるドローン300機によるショーと花火の演出があり、市内外から約15万人が訪れました。



市HPで
写真公開中！
真岡の夏祭り
写真集
ID 23262

真岡市の魅力を発信！ 真岡市アンバサダー紹介

真岡市アンバサダーは、各分野で活躍する市の出身者などを通じて、真岡市に関する情報を市内外に発信し、市のイメージアップや各分野の振興を図ることを目的としています。今年度新たに就任された3人の真岡市アンバサダーを紹介します。(就任順)



市役所本庁舎1階エレベーター東側に、真岡市アンバサダー8名の名刺やサインを展示しています。



株式会社桃屋 代表取締役社長
小出 雄二 さん

出身地：真岡市

2011年12月から、のりのつくだ煮「ごはんですよ」で知られる(株)桃屋の社長を務めています。桃屋の商品は、子どもの頃に食べた真岡のおいしい食材によって養われた小出さんの味覚で最終的な味を決定するそうです。「ふるさとへの恩返しのでんごころで頑張りたい」と意気込みを語っていただきました。



ソプラノ歌手
上田 純子 さん

出身校：亀山小 - 真岡西中
- 真岡女子高校 - 国立音楽大学

第8回東京音楽コンクール声楽部門1位、第14回世界オペラ歌唱コンクール「新しい声2011」アジア代表、第21回コンセール・マロニエ21で3位に入るなどの多数の受賞歴があり、多くオペラに出演するなど幅広く活躍しています。市制施行70周年記念事業「第九演奏会」では、ソリストとして出演します。



宝島社 編集長
皆川 祐実 さん

出身校：物部小一物部中
- 真岡女子高校 - 多摩美術大学

2017年2月から、宝島社マルチメディア局第2編集部編集長。企画・制作した「moz(モズ)」Bookシリーズは、累計発行部数が異例の600万部超。時代のトレンドを的確に捉え、大ヒット商品を数多く生み出し2018年7月には、業界初となる透明パッケージを開発。全国のコンビニエンスストアで展開することで売り上げを倍増。宝島社が展開する付録メインの「マルチメディア商品」を手掛けています。



表彰 7.17(水) 市長賞メダル贈呈式

市長賞メダル贈呈式が市役所市長公室で行われ、スポーツや文化・芸術などの分野で特に優れた成績を収めた6人が受賞しました。石坂市長からは「周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、さらなる目標に向かって励んでください」と言葉が贈られました。(敬称略)

- 第77回栃木県理科研究中央展覧会 最優秀賞
中村小5年・松本惇利
中村中3年・假屋樹希、植田みのり、堀口彩乃、大関奏翔
- 第35回極真空手道選手権福島県大会 組手の部
アンダー15男子54kg未満 優勝
真岡中3年・吉田大我

表彰 7.18(木) 優良建設工事表彰式

令和6年度真岡市優良建設工事表彰式が行われ、前年度に完成した建設工事のうち、優秀な成績で施工した会社へ表彰状が贈られました。(敬称略、カッコ内は代表取締役氏名)

- 土木工事部門 日正建設株式会社(増渕正章)
松工・松本特定建設工事共同企業体
(有松本工務店松本友一・松本建設(株)松本敬介)
株式会社和興建設(横松和美)
- 建築工事部門 大関建設株式会社(大関好男)
剋真・大瀧・日光特定建設工事共同企業体
(剋真建設(株)小林克男・大瀧建設(株)大瀧武志・日光建設(株)館野育大)
- 管工事部門 ウエノ工業株式会社(上野広集)
- 舗装工事部門 株式会社丸二工務店(鈴木正行)
- 造園工事部門 株式会社水澤土建(水澤良輔)



活動 7.9(火) ツリークライミング体験(大内東小学校) 自然との一体感を楽しもう!

ツリークライミングは、専用の器具とロープを使って木に登り、木や森と触れ合うことで自然を大切に育みます。子どもたちは、インストラクターの白石盛人さんから器具の使い方や登り方を教わりました。そして高さ15mほどのコナラやクヌギの木に挨拶をして、足と腕の力を使って上手に登ると、笑顔で手を振り歓声を上げていました。



活動 交通安全教室（亀山小学校）
7.9（火） **手をあげて車にアピール**

県トラック協会、長田交番、交通指導員の協力のもと交通安全教室が行われました。トラックを使用した交通事故の再現では、子どもたちは驚いた様子で見学し、トラックには死角となる場所があることや、左折する時に巻き込まれる危険性があることなどを学びました。その後、登校班ごとに横断歩道の正しい渡り方を実践し、交通ルールを確認しました。



活動 海外友好都市講座（西田井小学校）
7.17（水） **国際理解を深めよう**

西田井小とグレンドーラ市をオンラインでつないだ国際交流の授業が行われました。はじめに、海外友好都市について学んだ後、グレンドーラ市姉妹都市協会のハンナさんから、グレンドーラの紹介やアメリカの小学校について、クイズなどを交えながら話を聞きました。子どもたちからは、英語を使っての質問も行われ、異文化について理解を深めました。



イベント 尊徳さんの田んぼで昔ながらの米作り
7.7（日） **かかしづくり体験**

“尊徳さんの田んぼで米作り体験”でかかしづくりが行われ、約100人が参加しました。地域の人たちに教えてもらいながら、十字に組んだ竹をわらで覆い古着などを着せて、目や鼻などを描いて完成させました。かかしは田んぼの周りに立てられ、稲刈りまでの間、スズメなどから稲を守ります。



イベント 真岡市民デー（カンセキスタジアムとちぎ）
7.14（日） **栃木 SC 対ファジアーノ岡山**

栃木 SC 公式戦が“真岡市民デー”として開催され、約800人の真岡市民が声援を送りました。会場の真岡市ブースでは、真岡市の特産品が当たる抽選会や真岡グッズの販売も行われました。試合は、前半に栃木 SC の青島選手が決め先制したものの、追い付かれ、1-1の引き分けで終了しました。



イベント パリオリンピック パブリックビューイング
8.2（金） **パリへ届け「がんばれ水沼選手！」**

パリ 2024 オリンピック競泳男子100mバタフライのパブリックビューイングが行われ、水沼選手を応援する会や市民など約100人が応援会場に駆け付け、熱い声援を送りました。水沼選手は会心の泳ぎで予選を突破、準決勝ではさらにタイムを縮め、4日に行われた決勝では、51秒11のタイムで8位入賞を果たし、素晴らしい活躍を見せてくれました。



イベント 遊ぶ・学ぶ・つながる 英語でできたらもっと楽しい
8.1（木）
8.2（金） **イングリッシュサマーキャンプ**

今年で8回目となるこの事業は、AET や仲間との交流を通じて英語に親しみながら異文化に触れて体験的に学ぶことを目的としており、市内の小学5・6年生143人が参加しました。最初は、慣れない英語での会話に少し戸惑っていましたが、趣向を凝らした楽しい活動に参加していくうちに緊張がほぐれ、自らAETに話しかけながら異文化交流を楽しみました。

イベント “土と水”に感謝 真岡どろんこバレーボール大会
8.4（日） **夏空の下で泥まみれの熱戦！**

真岡市青少年クラブ協議会主催による“真岡どろんこバレーボール大会2024”が開催され、ママ友チームや会社の同僚チームなど、市内外から32チームが参加しました。リーグ戦のほか障害物フラッグレースも行われ、泥水にダイブしたり、尻もちをついたり全身泥だらけになりながら楽しんでいました。



イベント 自分たちの地域を大切に高校生パワー全開！
8.5（月） **まちつく 高校生カフェ**

高校生がプロデュース・運営する“高校生カフェ”が、まちづくり拠点で開催されました。メニューをどうするか、価格はいくらにするか、どうやって集客をするかなど、サポートメンバーの大人や大学生のアドバイスを参考にしながら、高校生同士で考えました。当日は100人を超える方が訪れ、笑顔あふれるにぎやかな雰囲気のカフェとなりました。



教室・講座 科学教育センター 夏休み科学の広場
7.23 (火) 7.25 (木) 電波教室「FM ラジオを作ろう」

ラジオ作りなどを通じて正しい電波への理解を深めてもらおうと栃木県電波適正利用推進員協議会との共催によるFMラジオ作りが行われました。はじめにDVDやクイズで電波の歴史や役割などについて学び製作に入りました。はんだごてを使って、基盤にトランジスタやコンデンサーなど取り付けていき、完成したラジオから音が聞こえると喜んでいました。



教室・講座 夏休み小学生プログラミング体験教室
7.24 (水) 7.25 (木) ロボットを動かしてみよう！

真岡工業高校電子科の先生と電子研究部の生徒が講師となり「夏休み小学生プログラミング体験教室」が開催されました。子どもたちは、プログラミングソフト「スクラッチ」で基礎を学んだ後、ロボットを動かすプログラミングに挑戦しました。子どもたちは真剣な表情で取り組み、ロボットが思い通りに動く笑顔を見せていました。



真岡で活躍している人を応援します
それいけ！ まちびと

宇都宮大学2年生の金井美雨さん。真岡まちづくりプロジェクトの第1期生で、現在も運営に積極的に取り組んでいます。活動のきっかけや想いを、地域おこし協力隊の栗村さんが伺いました！



宇都宮大学地域デザイン科学部
コミュニティデザイン学科2年
かない みう
金井 美雨 さん

ボランティアや地域活動に興味があり、まちづくりの募集を見たことがきっかけで参加しました。公共空間の利活用がテーマだった最初のまちづくでは「カフェをやりたい」と書きましたが、その時は本当にできると思っていませんでした。でも、まちづくのメンバーと活動することで、やりたいことが形になっていき、最後はキッチンカーを借りて金鈴荘に高校生カフェを出店。オリジナルドリンクを販売することができ、多くの方に楽しんでもらいとてもうれしく達成感がありました。これまで、特に将来やりたいことがありませんでしたが、まちづくの活動をきっかけに大学でまちづくりを学べることを知り、今に至ります。まちづくからは、挑戦するきっかけをもらいました。また、やりたいことを言えるようになり、一緒にやってくれる仲間もできました。今後も地域と関わりながら、住んでいる人がやりたいことを実践できるまちづくりに携われればと思っています。



市HP ID 22153

市政情報 PLUS+
【人口と世帯数】令和6年8月1日現在 ※カッコ内は前月比
78,489人(+33) 男39,830人(+37) 女38,659人(-4)
33,337世帯(+65) 住民基本台帳と外国人登録者数(4,239人)から算出

空き家問題に幅広く対応
7月16日(火)、市は栃木県司法書士会と「空き家対策に係る協定」を締結しました。令和6年4月1日から相続登記の申請が義務化されたことにより、今後増加すると考えられる空き家に関する相続や管理などの相談に専門的な見地から幅広く対応できるよう、相談体制の整備・強化をしていきます。(問・くらし安全課空き家対策係Tel 83-8144)



46人の求職者が集まりました。各企業のブースでは、求職者の方たちが担当者から仕事の内容や勤務条件などを詳しく聞いていました。(問・商工観光課勤労者係Tel 83-8134)

わたのみ基金・善意銀行(7月)

(敬称略、問・社会福祉協議会Tel 82-8844)

わたのみ基金	
もおか鬼怒公園協力会	120,365円
居酒屋 カラオケ演歌	7,510円
趣味の会山前ハイキングクラブ	780円
善意銀行	
真岡市退職公務員会	タオル 254本
澤村ミエ	タオル 150本
JA はが野真岡地区・二宮地区女性会	食品
バリバリ野郎	100,000円
匿名	精米 10kg
匿名	精米 68kgミニカップ焼きそば 24箱

合同就職面接会・企業説明会

7月12日(金)、フォーシーズン静風で、合同就職面接会・企業説明会が行われました。同会は、働く人材の確保と、市内の企業へ就職を希望する方への支援を目的に行われているもので、28社の人事担当者



集まれ mokafan
みなさんの SNS 投稿作品を紹介

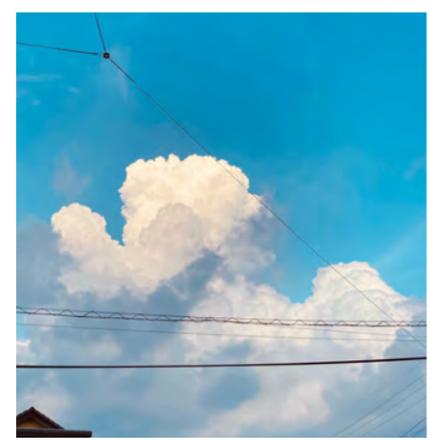
インスタグラムやフェイスブック、エックスなどのSNSで、#mokafan や#真岡応援カメラマンが付いた作品から、今回は「雲」をテーマに紹介します。(問・秘書広報課シティプロモーション係 Tel 81-6947)

ご自身の SNS アカウントで「#mokafan」「#真岡応援カメラマン」をつけて写真を投稿してください。

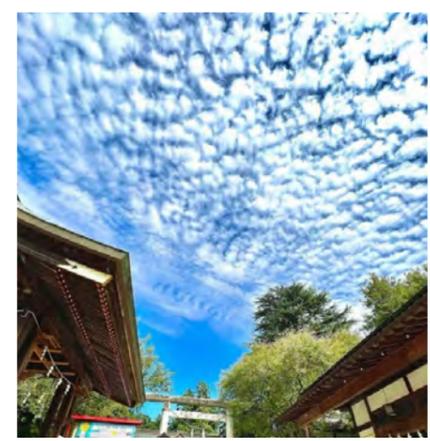
私も投稿してみよう！

市HP ID 13734

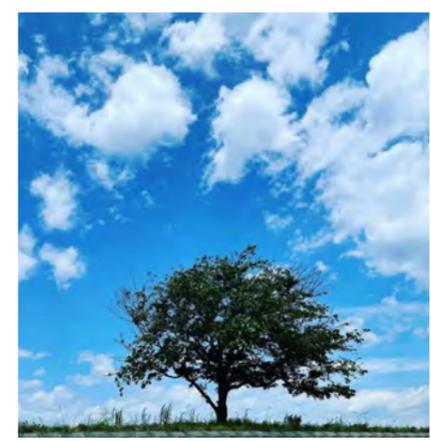
真岡市公式 Instagram



♡Q▽ #雲



♡Q▽ #秋の風景



♡Q▽ #雨上がり #空

ちょっと拝見！ MOKA の職場



業務の様子



人事労務部の同僚たちと



新入社員研修会

(株)IJTT 真岡工場
人事労務部 真岡業務グループ

おかにし いづみ
岡西 泉美さん(24歳)

快適な職場環境を目指し、
縁の下の力持ちとしてサポートしたい



仕事内容を教えてください

当社は、いすゞグループの自動車部品、産業用部品メーカーです。入社して3年目になりますが、真岡工場従業員の給与・労務管理を担当しています。具体的には、毎月の給与額の計算や年末調整、社会保険などの書類作成、入社・退職の手続き、有給休暇の取得促進に向けた取り組みなどを行っています。また、真岡工場ではインドネシアから外国人技能実習生を16人受け入れており、毎月一人一人と面談を行い、心のケアを行うなどして、従業員が安心して働ける職場環境を整えています。

入社きっかけは何でしたか？

大学で経営学を専攻しており、商品のプロモーション戦略の考え方が活かせると思い、製造業を中心に就職活動をしていました。その中でも、私たちの生活で欠かせない「物流」においてトラックの部品などを扱う当社の事業に魅力を感じ、入社を決めました。

新入社員研修はどうでしたか？

ビジスマナーの基礎から現場実習まで多種多様な研修が6カ月間行われるため、会社全体について理解を深めることができます。特に現場実習では、事前に生産の仕組みを学び、実際に作業員として生産ラインで実習を行うため、製造工程についてより深く学べます。また、研修中の業務改善案は、実際に取り入れられることもあり、従業員の声が届く職場であると感じました。

社内の雰囲気はどうですか？

業務で分からないことがあれば先輩が丁寧に教えてくれるので、コミュニケーションが取りやすい職場です。

今後の目標を教えてください

社会情勢や政治に関心を持ち、業務に必要な法律、社会保険などの専門的な知識や経験を積み、人事全般の業務をこなせるようになりたいと思います。

会社プロフィール



株式会社 IJTT 真岡工場

【所在】松山町21番地2号

【設立】2013年10月



会社HP



鑄鉄鑄物品製造、機械加工・組立、鍛造品製造、それぞれに強みを持つ3社と、その3社を管理するIJTテクノロジーホールディングス(株)が統合して設立された会社です。

主力製品の産業・建設機械用エンジンの生産では、部品の調達から加工、組立まで一貫生産でお客さまのニーズにお応えしているほか、商用車や建設機械などの鑄造事業や鍛造事業を行っています。

掲載希望の方は秘書広報課広報係へ
Tel. 83-8100 kouhou@city.moka.lg.jp



あの日あそこ

第426回

板口 千代子さん

(田町在住・73歳)



できた！から生まれる自信
これからも多くの人へ届けたい

私は昭和26年に益子町で生まれました。小中学生の頃は、人前に出るのが苦手な内気な性格で、運動会では3、4位狙いで走るような子どもでした。しかし、中学3年生の時の徒競走で、気づいたらみんなよりも前を走っていてまさかの1位に。自分に少し自身がついた出来事でした。

やがて受験の時期になり、どこの高校を受験するか悩んでいた時に近所の友人が、「真女のバドミントン部が全国優勝してパレードやったらしいよ。強くて有名なんだって」という話を聞き、厳しい環境に身を置いてみたいと思い立ち、真岡女子高を受験。無事に合格し、小柄だったのもあり親に反対されながらも念願のバドミントン部に入部しました。当時は部員数がとても多く1年生の時は校庭を走る毎日で、やっとコートで練習できたのは夏休みでし



▲インターハイで準優勝した時の一枚(写真右が板口さん)

よ。強くて有名なんだって」という話を聞き、厳しい環境に身を置いてみたいと思い立ち、真岡女子高を受験。無事に合格し、小柄だったのもあり親に反対されながらも念願のバドミントン部に入部しました。当時は部員数がとても多く1年生の時は校庭を走る毎日で、やっとコートで練習できたのは夏休みでし

た。しかし、練習量が少ない中で出場した新人戦で、好成績を収め、自分でも驚くことに選抜メンバーに選ばれました。そして仲間と厳しい練習に耐えた努力が実り、3年生の時にインターハイに出場し、ダブルスで準優勝することができました。とてもうれしかったですね。



▲全日本レディースバドミントンの大会会場にて

卒業後もバドミントンと関わる機会が多くありました。会社でバドミントン部を創設したり、栃木県レディースバドミントン連盟の理事長を務め全日本大会の運営も行いました。また、自身の経験から自分の強みを見つけて自信につなげてほしいという思いで、子ども向けのバドミントンクラブをつくりました。

そして最近、高校時代のペアと40年ぶりに全日本シニア大会に出場し、今年1回の再会を



▲聖火ランナーとして市内を走る板口さん

楽しみに頑張っています。また、東京オリンピック2020の時には、コロナ禍で不安がある中でしたが、沿道の人たちの声援を糧に聖火ランナーを無事に務めることができました。これからもスポーツの楽しさを多くの人たちに届けていきたいと思っています。

消費生活センターメモ No.495

光回線の訪問販売
トラブルが増えています



<事例> 訪問してきた大手通信会社を名乗る業者から、「光回線を順次交換している。ネット回線が速くなり、料金も安くなる」と説明を受け、大手通信会社だと思って書類にサインした。後で書類を確認すると、全く関係のない事業者の光回線に申し込んでいた。



トラブル回避のポイント

① 事業者名を確認し、すぐに契約しない

訪問販売を行う事業者は、勧誘する前に、会社名、勧誘目的で来たことを告げる義務があります。はっきり名乗らない事業者は断りましょう。

② サービス内容、利用料金、解約時の費用を確認する

事業者は、契約前に料金や提供条件を説明する義務があります。契約後には契約内容を明らかにした契約書面を交付する義務があります。



③ 契約書面受領から8日間は契約解除できる

契約書面を受け取った日から8日間は、「初期契約解除制度」により契約を解除できます。ただし、クーリング・オフ制度と違い、工事を実施した場合は、工事費や利用したサービス料金、事務手数料を支払う義務があります。

④ 疑問点があれば工事をせず解約を申し出る

電気通信事業者の団体による自主基準では、工事前であれば無償でキャンセルが可能です。

【相談窓口】消費生活センター(くらし安全課内)
Tel. 0285-84-7830 (ハナシテナヤミナシ)
平日 9:00~12:00 13:00~16:00 ※相談料無料